

安全・美化・健康だより

公益社団法人 行田市シルバー人材センター

優良賞

1 地域の概要

行田市は、埼玉県北部に位置し、埼玉県名発祥の地の由来となっている「埼玉古墳群」を有し、利根川と荒川に挟まれた水と緑あふれる豊かな町です。産業においては、江戸時代から続く足袋の生産地として知られ、市内には商品化された足袋を保管しておく倉庫として、多くの「足袋蔵」が建てられています。平成29年4月には「和装文化の足元を支え続ける足袋蔵のまち行田」のストーリーが、埼玉県内初の「日本遺産」に認定されました。

また、歴史小説「のぼうの城」(和田竜著・小学館)や映画「のぼうの城」(アスミックエース)の舞台となった忍城は、室町時代に成田氏によって築造され、天下統一を目指す豊臣秀吉に、忍城討ちを命じられた石田三成軍の水攻めにも耐えぬき、難攻不落の名城として知られています。

2 安全就業の取り組み

安全・適正就業推進委員会を設置し、安全就業に取り組んでおります。委員会の構成は、理事3名、企業に就業されている会員3名、職群班2名及び事務局職員2名の10名で組織され、年度の初めに年間活動計画を策定し、会員の安全就業に努めています。

(1)安全や健康への意識の向上について

毎月1日は「安全・美化・健康の日」と定め事務所玄関に看板を設置し、会員への安全就業、健康維持への意識の醸成を図っています。

(2)巡回指導の実施

毎月1回、委員2名及び職員により、剪定作業や草刈り作業現場の巡回指導や屋内外軽作業に就かれている企業や公共施設を訪問し、チェックリストを基に就業実施状況を確認します。巡回指導の結果については、定例委員会に報告をし、就業の仕方や安全面で課題があれば検討し、就業する会員に情報提供を行うなど対応をしています。



(3)各講習会の実施

過去3年間は、コロナ禍の影響で安全及び健康に関する講習会を自粛しておりましたが、令和4年度は、「防火・防災訓練及び救急指導講習会」「接遇力向上講習会」「フレイル予防教室」を開催し、会員の知識や技術の向上に努めました。特にフレイル予防に関しては、率先して協力してくれる会員による事業化を図り、健康管理の推進に努めています。

(4)事故防止の対応

事故が発生した場合、事故内容を把握するため、事故当事者、担当委員及び職員で事故発生現場に行き、検証を行い、意見交換をすることにより再発防止に向けた助言や指導を行っています。

(5)安全就業の周知・啓発

「月次報告書」や年3回発行の「安全・美化・健康だより」を通じて、全国で発生した賠償及び傷害事故の事例を掲載することで安全就業に関する注意喚起を行うとともに再発防止に努めています。

(6)今後に向けて

結びに今回の優良表彰を受けられたことは大変名誉なことではありますが、これに甘んじることなく、引き続き安全就業の徹底及び健康管理に十分注意し、会員及び役職員一丸となり取り組んでおります。

<事務局次長 小倉光久 記>